## 2025 年度 第4回 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館 治験審査委員会 会議の記録の概要

【開催日時】2025 年 9月 22日 (月曜日)

【開催場所】医局前応接会議室 A·B (外部委員は WEB 会議システム利用)

【住 所】佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原 400 番地

【出 席 者】出席者数 10 名/ (13 名)

区分	氏 名	出欠	備考
委員長	緒方 伸一	0	
副委員長	宮崎純二	0	
委員	山内健	0	
委員	吉本 五一	0	
委員	中村 恵	0	
委員	久保田 寧	0	
委員	宮地 由美子	×	
委員	草葉 一友	×	
委員	副島 聡子	0	非専門家
委員	城島 賢二	0	非専門家
委員	委員 田中 佳奈		非専門家
委員	委員 井上 恵梨		施設外委員
委員 森 久美子		0	施設外委員

## 1. 審議事項

<継続>

議題	アストラゼネカ株式会社の依頼による進行肝細胞癌患者を対象としたデュ ルバルマブとトレメリムマブの第Ⅲ相試験	
審議事項	治験継続の適否 <ol> <li>治験に関する変更(治験実施計画書の改訂)</li> </ol>	
審議内容	① 治験実施計画書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	MSD 株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試
	験
	治験継続の適否
審議事項	① 当該治験薬において発現した安全性情報
	② 治験に関する変更 (添付文書の改訂)
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施する
審議内容	ことの妥当性を審議した。
	② 添付文書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議
	した。
結果	承認

議題	MSD 株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした MK-7902 (E7080) と MK-3475 の第Ⅲ相試験		
審議事項	治験継続の適否  ① 当該治験薬において発現した安全性情報  ② 治験に関する変更(添付文書の改訂、治験実施計画書の改訂)		
審議内容	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</li><li>② 添付文書の改訂、治験実施計画書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</li></ul>		
結 果	承認		

議題	アムジェン株式会社の依頼による肺がん患者を対象とした AMG510 の第Ⅲ相 試験		
審議事項	治験継続の適否 <ul><li>① 治験に関する変更(治験薬概要書の改訂)</li></ul>		
審議内容	① 治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。		
結果	承認		

議題	非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第III相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議題	アムジェン株式会社の依頼による心血管疾患を対象としたOlpasiran (AMG 890)の第III相試験		
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報		
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。		
結果	承認		

議題	初発大腿骨近位部骨折を呈し治療を受ける骨粗鬆症女性患者を対象とした AG11040106Rの医療機器治験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 治験に関する変更(治験機器概要書の改訂)	
審議内容	<ul><li>① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</li><li>② 治験機器概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。</li></ul>	
結 果	承認	

議題	アストラゼネカ株式会社の依頼によるデュルバルマブのロールオーバー試 験	
審議事項	治験継続の適否 <ol> <li>当該治験薬において発現した安全性情報</li> </ol>	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議題	A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相試験		
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報		
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。		
結 果	承認		

議題	long-term efficac a maintenance the ulcerative coliti 中等度から重度の てABX464 25 mg又は	ole-blind, multicenter phase III study to evaluate the cy and safety of ABX464 25 mg or 50 mg once daily as erapy in subjects with moderately to severely active s.s. 舌動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法としは50 mgを1日1回投与した際の長期有効性及び安全性を評二重盲検、多施設共同、第III相試験
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議題	心血管系リスクが高い患者を対象に主要心血管系イベントの抑制における MK-0616の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照試 験	
	治験継続の適否	
審議事項	① 当該治験薬において発現した安全性情報	
	② 治験に関する変更(治験薬概要書の改訂、同意説明文書の改訂)	
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施する	
審議内容	ことの妥当性を審議した。	
	② 治験薬概要書の改訂、同意説明文書の改訂について、引き続き治験を実	
	施することの妥当性を審議した。	
結 果	承認	

議題	アストラゼネカ株式会社の依頼によるデュルバルマブのロールオーバー試 験
審議事項	治験継続の適否 <ol> <li>当該治験薬において発現した安全性情報</li> </ol>
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
結 果	承認

議題	MSD株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした MK-5684の第Ⅲ相試験
	治験継続の適否
審議事項	① 当該治験薬において発現した安全性情報
	② 治験に関する変更(治験薬概要書の改訂、説明文書・同意文書の改訂)
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施する
	ことの妥当性を審議した。
	② 治験薬概要書の改訂、説明文書・同意文書の改訂について、引き続き治
	験を実施することの妥当性を審議した。
結 果	承認

議題	MSD株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした MK-5684の第Ⅲ相試験
	治験継続の適否
審議事項	① 当該治験薬において発現した安全性情報
	② 治験に関する変更 (治験薬概要書の改訂)
	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施する
審議内容	ことの妥当性を審議した。
	② 治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を
	審議した。
結 果	承認

議題	(治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社の依頼による、症候性心不全を対象としたVicadrostat(BI 690517)の第III相試験
審議事項	治験継続の適否  ① 重篤な有害事象に関する報告 ② 当該治験薬において発現した安全性情報
審議内容	<ul><li>① 重篤な有害事象に関する報告について、引き続き治験を実施することの 妥当性を審議した。</li><li>② 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施する ことの妥当性を審議した。</li></ul>
結 果	承認

議題	中外製薬株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者 を対象としたR07790121の第III相試験
審議事項	治験継続の適否
	① 当該治験薬において発現した安全性情報
	② 治験に関する変更(治験薬概要書の改訂、説明文書・同意文書の改訂、
	治験参加カードの改訂)
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施する
	ことの妥当性を審議した。
	② 治験薬概要書の改訂、説明文書・同意文書の改訂、治験参加カードの改
	訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
結 果	承認

議題	中外製薬株式会社の依頼による中等症から重症の活動性クローン病患者を 対象としたR07790121の第III相試験
審議事項	治験継続の適否 <ul><li>① 当該治験薬において発現した安全性情報</li></ul>
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
結 果	承認

議題	ヴィアトリス製薬合同会社の依頼による急性心筋梗塞患者を対象とした selatogrelの第Ⅲ相試験
審議事項	治験継続の適否 <ul><li>① 当該治験薬において発現した安全性情報</li></ul>
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
結 果	承認

## 2. 報告事項 (迅速審査の報告を含む)

議題	株式会社ヤクルト本社の依頼による第 I / II 相臨床試験
報告事項	① 開発の中止等に関する報告
報告内容	① 2025年7月2日をもって被験薬の開発中止、文書の保管期間について報告した。

	非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗
議 題	せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、
	二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第 III 相試験
報告事項	① 治験実施計画書 別紙1
報告内容	① 治験実施計画書 別紙1の改訂について報告した。

議題	A randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter phase III study to evaluate the efficacy and safety of ABX464 once daily for induction treatment in subjects with moderately to severely active ulcerative colitis 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相試験
報告事項	① 治験終了報告
報告内容	① 2025年9月7日付けで治験終了を報告した。

議題	MSD株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした MK-5684の第Ⅲ相試験
報告事項	① 治験実施計画書についてのお知らせ ② 迅速審査結果報告
報告内容	<ul><li>① 治験実施計画書についてのお知らせについて報告した。</li><li>② 治験分担医師の変更について、2025年8月1日の迅速審査で承認したことを報告した。</li></ul>

議題	MSD株式会社の依頼による転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした MK-5684の第Ⅲ相試験
報告事項	① 迅速審査結果報告
報告内容	① 治験分担医師の変更について、2025年8月1日の迅速審査で承認したこ
	とを報告した。

議題	中外製薬株式会社の依頼による中等症から重症の活動性クローン病患者を対象としたR07790121の第III相試験
報告事項	① 治験実施計画書等修正報告書
報告内容	① 7月 IRB にて指摘頂いた同意・説明文書の改訂について報告した。

## 3. 製造販売後調査 報告事項(迅速審査含む)

議題	ピヴラッツ点滴静注液 150 mg 特定使用成績調査 (長期観察)
報告事項	① 迅速審査結果報告
報告内容	① 実施要綱の改訂、調査分担医師の変更について、2025年7月9日の迅速
	審査で承認したことを報告した。

議題	レケンビ 特定使用成績調査
	-早期アルツハイマー病患者に対する ARIA に関する調査(全例調査)-
報告事項	① 迅速審査結果報告
報告内容	① 実施要綱の改訂、登録票の改訂について、2025年7月28日の迅速審査
	で承認したことを報告した。

議題	リブテンシティ錠 200 mg 臓器移植(造血幹細胞移植も含む)における既
	存の抗サイトメガロウイルス療法に難治性のサイトメガロウイルス感染症
	特定使用成績調査(全例調査)
報告事項	① 迅速審査結果報告
報告内容	① 新規調査の開始について、2025年8月27日の迅速審査で承認したこと
	を報告した。